

【平成 23 年度・後期学期・ミクロ経済学 I・課題 3】

☆ 締め切り：平成 23 年 11 月 29 日、講義開始時

☆ 必ず表紙のページをダウンロードして利用してください。指定されたページを表紙にしてい
ない提出物は採点の対象としません。

【問1】 次のように市場の需要関数と供給関数が与えられている。これについて後の設問に答
えなさい。解答に当たり、説明に必要なグラフは指示がなくても描くようにしてください。

$$Q_d = 20 - 2P \quad (\text{需要})$$

$$Q_s = 3P \quad (\text{供給})$$

- (1) 需要と供給直線をグラフに書きなさい。縦軸・横軸の変数を経済学の慣行に従って定めること。
- (2) 均衡点とはどのような意味で均衡なのか、価格メカニズムを踏まえながら説明しなさい。
- (3) 均衡点の数量と価格を求めなさい。
- (4) この市場に裁定人が示す価格が $\tilde{P}=8$ であったとする。この市場には超過供給もしくは超過需要は存在するか？またその大きさはいくらになるか示しなさい。（図も描くこと。）
- (5) この市場について価格メカニズムが働くとすると、価格と数量はどの方向に向かうか、(2) の解答を踏まえて説明しなさい。
- (6)

【問1】 最も簡単な経済循環図について次の設問に答えなさい。

- (ア) 投入要素市場で取引される投入要素の 4 つの分類は何か述べなさい。
- (イ) 人的資本とは何か答えなさい。
- (ウ) 企業家精神とは何か答えなさい。
- (エ) 最も簡単な経済循環図における家計と企業の役割を述べなさい。